

八千代町(やちよまち)

	〒 300-3592 〈住所〉 結城郡八千代町大字菅谷1170番地 〈TEL〉 0296-48-1111 〈FAX〉 0296-48-0161 〈HP〉 http://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp/ 〈e-mail〉 office@town.ibaraki-yachiyo.lg.jp	法人番号 1000020085219
	地域指定 一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 消防 養護老人ホーム 特殊湛水防除 ごみ処理施設等の周辺環境整備 ことし尿 葬祭場	公営企業 法適用(上下) 法非適用(公共下水 特定環境下水 農業集落排水 宅造)

<行政組織>

①長等(平成29年5月1日現在)

長	おおくぼ まもる 大久保 司 (79歳)	任期	平成31年2月8日
副町長	欠員		
就任回数	5 期目		

②議会(平成29年5月1日現在)

議長	大久保 武	副議長	国府田 利明
任期	平成31年12月10日	条例定数	14 人
現議員数	14 人		
党派別	自民1人, 公明1人, 共産1人, 無所属11人		

③職員数(平成28年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係	
	うち一般行政関係			
176	146		30	
一般行政職の平均給料月額	3,096 百円	ラスパイルズ指数 97.4	地域手当補正後ラス指数	97.4
全職員数の推移	平成25年4月1日	平成26年4月1日	平成27年4月1日	
	177	171	176	

④機構図(平成29年4月1日現在)

<町 長>-<副 町 長> 秘書 公室-秘書課 総 務 部-総務課, 消防交通課, 税務課, 戸籍住民課 企画財政部-まちづくり推進課, 財務課 保健福祉部-福祉課, 長寿支援課, 国保年金課, 健康増進課 産業建設部-産業振興課, 都市建設課, 環境対策課, 上下水道課 <会計管理者>-会計課 <議 会>-議会事務局 <農業委員会>-農業委員会事務局 <教 育 長>-教育次長 学校教育課, 生涯学習課, 給食センター

<概要>

①沿革

昭和30年1月1日	合併
西豊田村 安静村	中結城村
下結城村 川西村	
昭和30年6月5日	編入
三和村大字成田	
昭和47年2月1日	町制施行

②地勢・風土等

県西南部に位置し、地勢は概ね平坦で地味も肥沃、町の東部に広がる美田から米穀類の産出は豊富である。また、北西部地帯は果樹園芸適地として知られ、南西部はそ菜園芸が極めて盛んで、京浜の大消費地をひかえて、飛躍発展が期待されている。 また、町民と行政のパートナーシップのもと「人・地域」ともに輝く 協働のまち「八千代」の実現を目指している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成29年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	11,897	11,801	11,309	11,316
	女	11,712	11,305	10,712	10,499
	合計	23,609	23,106	22,021	21,815
世帯数	6,209	6,756	6,799	7,042	

④有権者数(平成29年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (H29.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 26.7 %
	9,144	9,108	18,252	

<産業・経済>

①生産・所得(平成26年度)

市町村内総生産	830 億円	就業者1人当り	7,376 千円
住民所得	569 億円	人口1人当り	2,558 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成26年度)	就業人口(平成27年国調)	
第1次	5,725	6.7 %	2,360 20.6 %
第2次	34,706	39.2 %	4,131 36.0 %
第3次	41,996	53.1 %	4,987 43.4 %
総額・総数	83,020	-	11,786 -

③農業・工業・商業 (人・百万円)

業種	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
農業 (平成27年2月1日)	1,619	356	2,212
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H26.1.1~12.31)
製造業 (平成26年12月31日)	73	2,115	68,611
卸・小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H25.1.1~12.31)
卸・小売業 (平成26年7月1日)	192	850	29,400

④特産物

白菜, メロン, 梨, 白菜キムチ鍋, 白菜メンチカツ

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成26年度決算	平成27年度決算	増減率
歳入	8,885,049	8,513,274	△ 4.2
歳出	8,303,020	7,957,891	△ 4.2
形式収支	582,029	555,383	-
実質収支	544,133	547,182	-
単年度収支	39,594	3,049	-
実質単年度収支	109,594	12,049	-

②主な歳入・歳出(平成27年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	8,513	-	△ 372	△ 4.2
地方税	2,601	30.6	△ 76	△ 2.8
地方交付税	1,937	22.8	74	4.0
国庫支出金	971	11.4	△ 265	△ 21.4
地方債	679	8.0	△ 293	△ 30.1
うち臨財債	362	4.3	△ 15	△ 4.0
その他	2,325	27.2	188	8.8
うち繰入金	142	1.7	△ 110	△ 43.7
歳出	7,958	-	△ 345	△ 4.2
義務的経費	2,815	35.3	△ 396	△ 12.3
人件費	1,269	15.9	22	1.8
扶助費	946	11.9	△ 375	△ 28.4
公債費	600	7.5	△ 43	△ 6.7
投資的経費	880	11.1	△ 710	△ 44.7
普通建設事業費	870	10.9	△ 720	△ 45.3
うち補助	445	5.6	△ 689	△ 60.8
うち単独	411	5.2	△ 28	△ 6.4
その他の経費	4,263	53.6	761	21.7
うち繰出金	1,291	16.2	52	4.2

③主要指標(平成27年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (14.84)
連結実質赤字比率	- % (19.84)
実質公債費比率	9.5 % (25.0) [7.3]
将来負担比率	61.9 % (350.0) [36.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成28年度)	0.584	[0.699]
経常収支比率	85.6 %	[87.6]
標準財政規模(平成28年度)	5,134 百万円	[15,219]
地方債現在高(A)	7,298 百万円	[24,424]
債務負担行為支出予定額(B)	448 百万円	[4,705]
積立金現在高(C)	2,410 百万円	[7,710]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	5,336 百万円	[21,420]

※1 ()は早期健全化基準, []は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成27年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	950,681 (34.6)	894,360 (34.4)	94.1 [94.1]
市町村民税・法人 (構成比)	138,379 (5.0)	136,212 (5.2)	98.4 [98.5]
固定資産税 (構成比)	1,384,880 (50.4)	1,304,153 (50.1)	94.2 [93.7]
市町村税合計 (国保除く)	2,747,787	2,601,342	94.7 [94.5]

<公共施設整備状況>(平成27年度) ※1は平成28年度

小学校 ※1	5 校	プール	1 か所
中学校 ※1	2 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	3 園	老人福祉施設	16 か所
保育所 ※1	5 か所	病院・一般診療所	6 か所
認定こども園 ※1	3 園	道路改良率	16.6 %
図書館	1 か所	道路舗装率	71.5 %
公営住宅	0 戸	上水道等普及率	98.2 %
公民館等	1 か所	汚水処理普及率	58.3 %
体育館	1 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
公共下水道事業	H7 ～ H38	公共下水道(汚水・雨水)管渠の整備 ・整備面積 910.5ha ・管渠延長 210,647m 鬼怒小貝流域下水道事業 管渠, 処理場の整備	27,392
農業集落排水整備事業(中結城東部地区)	H23 ～ H29	処理施設(汚泥処理施設含む)N=1.0箇所 中継ポンプ施設 管路施設L=12,500m	1,915
八千代中央土地区画整理事業	H1 ～ H33	第1工区 施行面積45.6ha 第2工区 施行面積20.2ha	10,867
東中学校校舎改築事業	H26 ～ H29	建設工事 ・鉄筋コンクリート造り2階建て ・延床面積 4,015㎡ 旧校舎解体 外構工事	1,500

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・少子高齢化社会への対応
- ・自然と共生した生活環境の整備
- ・次世代を担う人材の育成
- ・にぎわいと活力ある地域産業の振興
- ・地域協働と健全な行政運営の推進

<特色ある行政>

- ・豊かな自然環境を生かした農業基盤と農産物流通体制
- ・治安がよく災害の少ない町
- ・充実した地域コミュニティ活動